

金融教育研究授業 in 桜修館



2012. SEP. ~ 2013. FEB (全10回)

金融教育研究授業(前期課程:中学3年生対象)のご案内

会場： 東京都立桜修館中等教育学校 1F 視聴覚教室
研究授業実施者：高橋 勝也 (公民科主任教諭)
協力： 東京都金融広報委員会

このたび、東京都立桜修館中等教育学校は2012~13年度の2年間、東京都金融広報委員会より金融教育研究校として委嘱を受けました。以前より本校は経済教育には力を注いでおります。今までの成果を十二分に発揮し、2年間にわたる金融教育活動でさらなる成果を挙げることができそうです。精進いたす覚悟です。つきましては、数多くの授業を先生方に参観していただき、ご助言、ご批判を賜りたいと存じます。金融教育の新たな地平を共に求めていきませんか。



9月18日(火) 14:15~15:05

「豊かさを分け合う経済を考えよう！」

「経済」は最も身近なものであり、日々の生活には欠かせないものですね。なのに、教科書的に「生産 流通 消費を中心とする活動だよ！」と教えても、生徒は大きな関心を示しません。今日の経済システムは私たちが幸せになるためにあることは間違いないです。そんなことに気づかせるだけで、生徒たちは大きな関心を持つに違いありません。

10月9日(火) 14:15~15:05

「ゲーム理論で経済を考えよう！」

この授業は今回の研究授業の中でもシンボリックな授業になります。この授業で、多くの生徒に「経済って面白い！」と思わせることができると自負しています。人間はひとりで生きているだけでなく、社会集団を形成して生きている。社会生活における物事の決定の仕方について考えさせ、対立と合意、効率と公正の考え方に迫ることを学習目標としています。

10月30日(火) 14:15~15:05

「経済成長と所得の関係を考えよう！」

9月には豊かさを分け合う経済について考えました。いわゆる「所得の再分配」ですね。これはこれで重要と考えますが、貧しい中での分配より豊かな中での分配のほうが結果的に豊かになるのではないのでしょうか。豊かさを考えるに経済成長は欠かせません。経済成長と所得の関係を一視点に、多角的に経済について考察することを学習目標としています。

11月6日(火) 14:15~15:05

「便乗値上げを考えよう！」

この授業は少々特異です。東日本大震災を題材にします。「公正な社会を実現するため」にはどうしたらよいか考えさせる。一見、新学習指導要領社会科公民的分野と感じられたかもしれませんが、「NO!」。これは道徳の学習目標のひとつです。今回は道徳的授業になりますから、次の「便乗値上げを考えよう!」とセットで参観されることをお勧めします。

11月13日(火) 14:15～15:05

「便乗値上げを考えよう！」

前回の道徳的授業を受けた生徒たちは、東日本大震災の復興のために、弱者や困った人たちへの共生や助け合いの精神を思う存分に発揮します。しかし、復興はこれだけで成し遂げられるのでしょうか。息の長い活動に市場経済を無視するわけにはいきません。今回が公民的分野本来の授業展開になります。生徒の反応をお楽しみください。

11月27日(火) 14:15～15:05

「価格のあり方を考えよう！」

価格についてはどのように教えていらっしゃるでしょうか。一時期、そのほとんどが中学校教科書から消えてしまった需要曲線と供給曲線が再び、堂々と掲載されるようになりましたね。本授業は需要と供給による価格の決め方の教授ではなく、少々楽しく、テーマパークに行きながら、多角的に価格の決め方を考察することを学習目標にしています。

1月15日(火) 14:15～15:05

「インフレーションを体験しよう！」

中学校の授業では「物価」について、教師からの一方的な事実の確認程度で説明を終始することは多くありませんか。授業時間を確保し、多角的な視点でインフレーションをとらえようと、国際協力のあり方までを考察する授業展開にもなります。模擬通貨で買い物をして、本当にそれが自分の所有物になると、生徒は度肝を抜かれるようです。

1月29日(火) 14:15～15:05

「累進課税制度で税制を考えよう！」

税金は生徒にとって身近なものです。「税の公平性」という基本概念は実は簡単そうで、簡単ではないもの。ですから、生徒に考察させると面白いのに、教科書の概念や制度の説明で終始してしまうことを反省し、その克服を目指します。新学習指導要領で目玉となっている「効率と公正」を考察させる題材としてヒントになると考えます。

2月12日(火) 14:15～15:05

「これって、どう考える？(講演)」

そろそろ終盤戦です。教科書では触れることのできない幅広い経済的考察をさせることで、生徒に刺激を与えたいと思います。特別講師 **日本大学経済学部 加藤一誠教授** は中高生にわかりやすく、鋭い視点からの発問で迫る話術は人気と定評があります。ぜひ、生徒と一緒に加藤教授の話術にはまってみませんか。



2月19日(火) 14:15～15:05

「経済政策提言をしよう！」

そろそろまとめの時期になります。私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題を探究させ、自分の考えをまとめさせたいものです。これは社会科教師の醍醐味ではないでしょうか。現在及び将来の人類がよりよい社会を築くために、彼らに課題に立ち向かい続ける姿勢と態度を育成することを学習目標にしています。

これらの授業で学んだ生徒たちは次年度(2013年度)、高校生(桜修館後期課程)になり、その成果を結実すべく「金融と経済の明日 高校生小論文コンクール」に挑戦します！

【問い合わせ先・申し込み方法】

東京都立桜修館中等教育学校 公民科主任教諭 高橋勝也

〒152-0023 東京都目黒区八雲1-1-2 TEL 03-3723-9966 FAX 03-3723-9980

準備の都合上、5日前の木曜日までにメールでの申し込みをお願いします。返信をもって受付完了となります。

Katsuya_Takahashi@education.metro.tokyo.jp

場合によって、急な変更があります。そのときは前日の月曜日にはメールにてご連絡いたしますゆえ、必ずメールでお申し込みいただき、ご来場前にご確認をお願いします。

桜修館中等教育学校ホームページ <http://www.oshukanchuto-e.metro.tokyo.jp/cms/html/top/main/index.html>

会場アクセス： 東急東横線 都立大学駅 徒歩10分（旧都立大学附属高等学校）